

シルバー てんどう

2019 第55号

令和元年9月1日発行

編集発行／
公益社団法人天童市シルバー人材センター
〒994-0013 山形県天童市老野森二丁目6番3号
天童市総合福祉センター2階
電話 (023) 654-7388 FAX (023) 652-0213
ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/tendo/>
メールアドレス tendo@sjc.ne.jp



障子張り替え講習会

普段から障子張り替え作業で活躍中の会員さんを講師として、張り替え作業の基礎を学びました。



令和「初」の定時総会開催

目次

- 理事長あいさつ 2
- 常務理事・事務局長あいさつ 2
- 令和元年度定時総会開催 3
- 安全標語 優秀作品賞決定! 4
- 会員のたより・お客様の声 5

会員紹介キャンペーン実施中!
9月30日まで!



令和から明るい未来を切り開こう

理事長 近藤 壽一

はじめに、会員皆様には、常に安全就業にご尽力をいただき、感謝と御礼を申し上げます。令和元年度の定時総会は、皆様のご協力により成功裏に収めることができました。さて、「平成」から「令和」の時代になり、天童市シルバー人材センターにとつてどのような初年度にすべきなのか、一緒に考えたいと思います。総会でも述べましたが、会

員一人ひとりが事業主という意識を持ち、シルバー事業に積極的に関わってほしいと思います。さらに、会員と役員は、連携を密に情報の共有化と意思疎通を図り、同じ目的と目標をもって事業運営にあたるべきと強く感じます。本県は、全国の中でも少子高齢化の進行が著しく労働力人口が減少していることから健康で働く意欲にあふれる高

齢者が活躍し続ける「生涯現役社会」の実現がますます重要となつてまいります。その一方で、県内企業も「継続雇用制度」の導入で65歳以上でも働き続ける環境が整いつつあり、シルバーに入会する方々の年齢が高くなり、会員数も減少傾向にあるのが現状であります。しかし、私たちに就業機会を提供してくださるお客様の期待に応えて、活力ある地域社会づくりに貢献し、信頼されるシルバーとして維持向上を図るためにも、会員の加入拡大が喫緊の課題であります。

そこで、具体的な対策として、8月と9月の2カ月を「会員紹介キャンペーン月間」に指定し、一会員が一名の新規会員拡大に集中的に取り組むことといたしました。謝礼も用意しますので、一人でも多くの友人・知人に入会を呼び掛けてください。結びに、人生百年の到来と言われますが、皆様の優れた理性と情熱をもってシルバーパワーを遺憾なく発揮され、令和元年度事業計画が滞りなく実行されることを切に希望いたします。



就任のごあいさつ

常務理事・事務局長 三澤 一弘

この4月から事務局長を拝命し、先に開催された令和元年度定時総会において理事に選任いただき、5月31日付けで、常務理事に就任いたしました。会員の皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。日頃から会員の皆様には、多種多様な仕事に頑張つていただき、心からお礼申し上げます。

さて、シルバー人材センターは、高齢者の持つ豊かな経験と技術を生かし、働くことを通じて生きがい高め、社会参加により活力のある地域社会づくりに役立つことを目的としておりますが、昨今全国的にシルバー人材センターを取り巻く環境は、非常に厳しい状況にあります。特に、高齢化が進み、65歳

までの雇用が義務化されたことで、年々会員が減少しており、会員拡大が喫緊の課題となっております。今年度は、新たに「会員紹介キャンペーン」を期間限定で実施し、会員拡大事業の目玉として取り組んでまいります。さらに、会員の就業希望と受注ニーズの「ミスマッチ」による受注契約減が危惧されておりますので、人材確保に向けた技能講習への参加や外部からの発注を待つだけでなく、シルバー人材センター自

らが積極的に就業機会・職域を開拓していくことが必要不可欠であると思っております。このように、シルバー人材センターの運営も大きな転換期を迎える中で、「自主・自立・共働・共助」という基本理念を堅持しながら、時代に合った天童市シルバー人材センターの運営のため、微力ではありますが、努力してまいりますので、会員皆様のご支援ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

令和元年度 定時総会盛会に開催

令和元年5月31日(金)に、130名(委任状338名)の出席による定時総会が市民プラザで開催されました。

天童市長を始め多くのご来賓をお迎えし、理事長あいさつの後、功労者表彰として、柏木町地域班長を16年間務めた安孫子吉雄さんが表彰されました。長い間シルバー人材センター発展のために御尽力いただき、ありがとうございました。

議長には、久野本2班の伊藤寛二さんが選出され、議事では、平成30年度の事業報告と決算、令和元年度の事業計画と収支予算が満場一致で承認されました。また、役員の一部改選では、吉田芳弘常務理事が退任され、後任者に三澤一弘事務局長が選任されました。2年間ご尽力いただいた吉田常務理事には、近藤理

事長より感謝状が贈呈されました。

その後、引き続き「もみじ会」の定期総会が開催され、令和元年度事業計画など全て承認されました。補欠役員を選任では、長岡北・東芳賀班の星川カズヨさんが選任され、無事閉会しました。



近藤理事長、連合会副会長・安全就業対策推進委員長就任へ

この度、当センターの近藤理事長が山形県シルバー人材センター連合会の副会長に就任、同安全就業対策推進委員長も兼務し、県内の会員が安心して働けるよう頑張っています。

地域班連絡会議を行いました！

5月14日(火)、天童中部公民館にて35班ある地域班の班長が集まり、平成30年度の就業実績などの状況報告や地域班活動の取り組みについて話し合いました。

今年度より新たに地域班長に3名、副班長に5名の方が就任され、代表して小関・高木班班長の森谷茂さんに近藤理事長より委嘱状が交付されました。

最近では、地区公民館・公園などの清掃ボランティア活動を行う班も多くなりました。できただけ積極的に参加し、会員同士の親睦を深めていきましょ



会員互助会もみじ会

4月18日 庄内へお花見



24名の仲間と共にバスで出発！鶴岡公園の桜は見事に満開でした。

7月25日 夏まつり



ワークプラザで開催した夏まつり！冷たいビールを片手に語り合い、親睦を深めました。

令和元年度 安全標語 優秀作品賞決定!

今年は多くの会員さんから58作品の応募がありました。
その中から8月9日に行われた安全・適正就業委員会にて、「優秀作品賞」10作品が決定しました。

他人事ひとごとと 思う隙間に 身の危険

乱川班 大泉 邦男

あせらずに 踏み出す前に ひと呼吸

糠塚班 佐々木 ふじ子

自分は大丈夫 過信の透き間に 事故起こる

柏木町班 志賀 保子

気を抜くな! せまる危険に 予告無し!

久野本2班 庄子 京子

ゼロ災害 危険予知の 積み重ね

成生班 東海林 和子

急がずに 手元足元しっかりと 心得一つで事故防止

北久野本東・天童原班 東海林 仙伍

忘れるな 自分の年齢としと 安全装備

東長岡班 沼田 健

高齢者 慣れと過信は 事故もとの因

久野本3班 廣瀬 喜吉

気のゆるみ 一寸の油断が ケガのもと

乱川班 北條 昌夫

健康と 笑顔でかわす 安全作業

蔵増班 細矢 昌康

※氏名の五十音順にて掲載しております。

安全パトロール 巡回中です。

安全・適正就業委員会

委員長 長岡 喜市

当委員会では、安全パトロールを主眼におき活動を展開しており、今年度は既に行(8月末現在)実施して

ます。 昨年は2班体制で巡回していましたが、今年度は3班体制で毎月1〜2回巡回して出来る限り多くの就業現場を回るようにしました。現場では、安全啓蒙やアドバイスを行い、



就業会員さんからの意見要望等の生の声を聞きながら、より安全に就業しやすい環境作りにとの思いで委員一同活動しています。

12カ所の現場を巡回し、屋外作業では殆ど基本に則り就業しており、屋内作業では発注者の配慮もあり、気持ちよく就業しております。しかし、残念ながら農作業では脚立からの転落事故が1件発生してしまいました。またまた暑い日が続きますが、引き続き事故やケガ、特に熱中症に注意しながら、お互い安全就業を心がけましょう。

お客様の声

株式会社山形環境エンジニアリング 事業部
かまた荘 荘長 ^{おおや} ^{のりこ} 大谷 憲子

弊社は、平成18年度から指定管理者として「ふれあい荘」「かまた荘」を運営し、13年にわたり市民の皆様の健康増進、福祉向上に努めてまいりました。

運営開始当初より、天童市シルバー人材センターの方々にご協力いただき、その延人数は、ふれあい荘が40名、かまた荘が22名です。業務内容が幅広く、接客対応ということもあり、経験豊富なシルバー会員さんの機転を利かせた対応に何度も助けられ、その時のことは鮮明に思い出されます。

市民の皆様に愛された施設でしたが、今年9月で、いったん歴史の幕が閉じられます。弊社の提案書の内容に沿った運営にご協力いただきましたことに、心より感謝申し上げます。



植木班としての活動

会員 沼田 健

(東長岡班)

市内には松の木を中心とした個性ある庭が多く存在しています。シルバー人材センターに依頼される方のほとんどは、高齢化等で庭木の管理がでなくなつたとのこと。そんな理由で注文は増えては

いるものの、植木班も高齢化により需要に十分に応えることのできる人数がいるとは言えません。そこで多くの方に気軽に携わってもらえるように、植木班の主な作業を説明します。作業は大きく分けて「剪定・伐採・雪囲い」の三つ。剪定は、松の木を中心とした中低木の整姿および生垣の刈り込みを行います。伐採は大樹の切り倒しと処分用切断する作業です。そして雪囲いは、

松の木の千本吊りを中心に樹木に応じた雪吊りや棚掛、竹立などを行っています。

一見難しそうですが、未経験者でも歓迎です。一度体験してみたいかがですか。



農作業の仕事に従事して

会員 菱川 勝利

(北久野本東・天童原班)

シルバー人材センターに入会して早くも7年になり、主にサクランボやリングゴなどの果樹農作業の仕事をしています。脚立に上って作業するのが好きであったこともあり、農作業の話が来た時に、快く引き受けたのが始まりでした。リングゴは、一番中心に咲いている「中心花」と呼ばれる

短歌

淡く濃く
緑よりどり 山の寺

風の静寂 うつつ忘るる

会員 久下 稔男(泉町班)

花を残すように、その周りの花を摘んでいく花摘みや摘果の作業が、実の出来栄えを左右するほど重要であるため、気を引き締めて行っています。仕事をして大変嬉しいことは、収穫作業を経験できることです。収穫時に、実と枝の状態を確認できるため、来年に摘果をする際の重要な感覚を身に付けることができ、日々学べることに感謝しています。また、農作業は毎年果樹の状態が違いため、その時の状態に合わせたやり方しなければならず、大変難しい作業であるとも感じました。

自分達が手掛けた果樹の実りを見ることで喜びや楽しさを覚え、これからも健康である限り続けていきたいと思えます。

会員を募集しています ~入会説明会にどうぞ~

- ★天童市内にお住まいの**原則60歳以上の方**で、健康で働く意欲がありセンターの趣旨に賛同していただける方なら、どなたでも入会できます。
- ★入会説明会に参加し、入会申込書を事務局に提出してください。入会を承認後、入会決定通知を送付します。入会手続きの日に、会費を納めていただきます。
- ★会員の働き方には、「**請負・委任**」と「**労働者派遣**」があります。いずれも臨時的かつ短期的又は軽易な就業（月10日程度又は週20時間程度）です。
- ★入会しても、すぐに就業できるとは限りません。センターは、就業した対価として「**配分金**」を支払いますが、収入を保障することはできません。
- ★請負・委任の場合、センター又は発注者と雇用関係を持ちませんので、会員が協力し合って責任を持って業務を履行・完了していただきます。派遣の場合は、派遣先の指揮命令に従い働いていただきます。

入会説明会

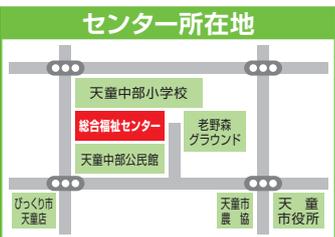
とき
 9月12日(木)
 10月10日(木)
 11月7日(木)・12月12日(木)
 午前10時～

ところ 市総合福祉センター

会費

初年度年会費
 4～9月入会 3,500円
 10～12月入会 2,500円
 1～3月入会 1,500円
 (翌年度からは3,000円)

プラスもみじ会費 500円



【事務所】天童市老野森二丁目6-3 市総合福祉センター2階

お問い合わせ
 お電話・FAX でのお問い合わせ
TEL 023-654-7388
FAX 023-652-0213
 メールでのお問い合わせ
tendo@sjc.ne.jp

シルバー人材センターをご利用ください!

◆ 会員が長年培った知識や技能を活かして、さまざまなお仕事をお引き受けいたします。

<p>技術・技能分野 植木剪定・雪囲い・消毒、障子・ふすま張替など</p>	<p>一般作業分野 草取り・草刈り、果樹農作業、清掃作業など</p>	<p>管理分野 建物・スポーツ施設・駐輪場管理、福祉施設宿直など</p>
<p>労働者派遣 指揮命令を伴う工場・店舗内の作業、自動車運転、学童保育補助など</p>	<p>サービス分野 家事援助、軽度生活援助（ごみ出し、掃除、買物、除雪）など</p>	<p>事務・外交分野 賞状・宛名書き、調査事務、広報紙配達など</p>

ホームページをご覧ください。 <https://webc.sjc.ne.jp/tendo/>

広報委員会
 大泉 邦男 庄司 豊子
 伊藤 寛二 工藤 泰子
 佐久間 勉

■ 私達広報委員も皆様に親しまれる紙面作りに努めてまいります。

■ 新しい元号「令和」がスタートしました。安心して暮らしていける時代になることを願ってやみません。

■ 広報紙「シルバーてんどう」は、令和元年の第一号にあたる第55号を迎えることとなりました。会員皆様の協力の賜物と深く感謝申し上げます。

■ 近年の社会情勢の影響からか会員数は減少傾向にあります。60歳以上の方で、健康で働く意欲のある方がおられましたら声をかけていただき、会員としての仲間を増やし、地域に密着したシルバー人材センターになるように努力しようではありませんか。

